

霧積ダムに小水力発電を整備！

～新たな再生可能エネルギーの創出～

水力発電の積極的導入

霧積ダムは、治水（洪水調節）と流水の正常な機能維持（既得取水の安定化・河川環境の保全）を目的に建設された多目的ダムです。

既設ダムの落差を活用した小水力発電所（従属発電）を新設することで、治水機能等を損なわずに新たな再生可能エネルギーを創出します。

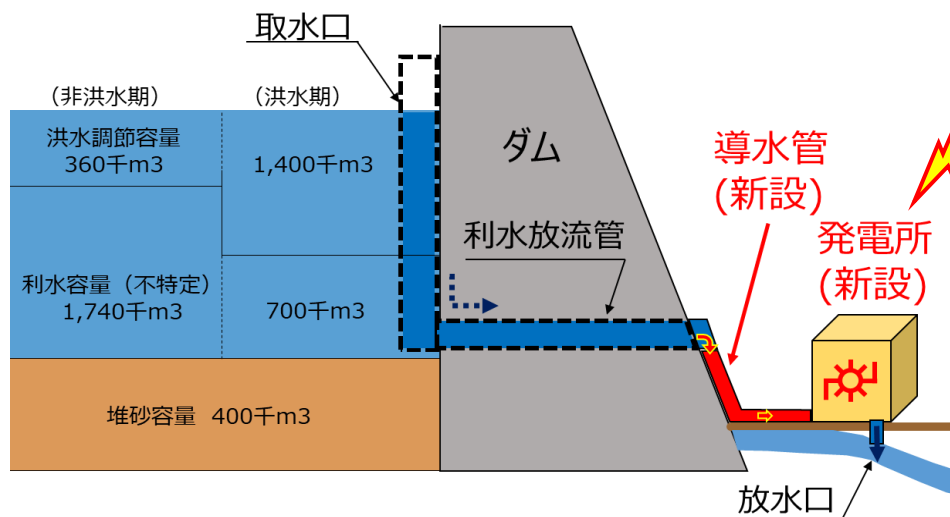


従属発電：発電用の容量を確保せず、ダム運用に伴う放流水を使用した発電方式



【効果】新たな再生可能エネルギーの創出

- ・発電所の運転開始により、年間で約185万kWhの電力を供給できるようになり、これは約500世帯の電気消費量に相当します。
- ・本県の恵まれた水資源を活かして再生可能エネルギーを創出することで、温室効果ガスの排出削減に貢献します。



ストック効果